

## 湖西市データヘルス計画の進捗状況について

第Ⅱ期湖西市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）について、下記のとおり進捗状況を報告する。

（第Ⅱ期計画期間：2018（平成30）年度～2023（令和5）年度）

### 1 データヘルス計画とは

診療報酬明細書（レセプト）、健康診査情報等のデータ分析に基づく、効率的かつ効果的な保健事業をPDCAサイクルで実施するための事業計画のことである。

データヘルス計画では、Plan（計画）においてデータ分析に基づく事業の立案を行い、Do（実行）において保健事業を実施し、Check（評価）においてデータ分析に基づく効果測定及び評価を行い、Action（改善）において評価結果に基づき事業内容を見直し、次のPlan（計画）に活かしていく。

昨年度に中間評価と見直しを行い、2021（令和3）年度からの目標の見直しを行った。

### 2 進捗状況（実績）

#### （1）①特定健康診査（特定健康診査等実施計画）

40～74歳の国民健康保険加入者に対し、メタボリックシンドロームに着目した糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化の予防のため、生活習慣の改善を必要とする人を的確に抽出し、特定保健指導するために実施している。

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
対象者数(人)	9,642	9,385	9,116	9,027
受診者数(人)	4,761	4,613	4,343	4,272
受診率(%)	49.4	49.2	47.6	47.3
目標受診率(%)	60.0	49.0	52.0	54.0

#### ②特定保健指導（特定健康診査等実施計画）

メタボリックシンドロームに起因する糖尿病、高血圧症、糖質異常症を改善するため、対象者が自らの健康状態を自覚し、生活習慣の改善に係わる自主的、継続的な取り組みができるよう支援する。

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
対象者数(人)	476	480	409	425
実施者数(人)	381	360	304	260
実施率(%)	80.0	75.0	74.3	61.2
目標実施率(%)	60.0	72.5	72.7	72.9

## (2)① 重症化予防事業（健康教育・健康相談事業）

血糖値高値の者が重症化し糖尿病性腎症等の合併症を発症することを予防する。

	H29年度	H30年度	R 元年度	R2年度
該当者割合(%) ※HbA1c5.6%以上	62.1	58.4	63.0	58.5
目標該当者割合(%)		59.2	59.1	59.1
医療機関との連携(医院)		4	0	0
目標連携数(医院)		1	2	2

※対象者：特定健康診査の結果 HbA1c5.6%以上または空腹時血糖値100mg/dl 以上

## (2)② 生活習慣病対策（健康教育・健康相談事業）

日常生活において運動等に取り組み生活習慣改善の定着を促していく。

	H29年度	H30年度	R 元年度	R2年度
運動教室参加者数(人)		78	34	30
目標参加者数(人)		50	50	60
身体活動のある人の割合(%) ※	39.3	44.6	43.9	43.9
目標割合(%)		40.0	41.0	42.0

※日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施

## (3) 人間ドック、脳ドック等への費用助成

健康保持並びに生活習慣病等の疾病予防、早期発見及び治療のため人間ドック等の助成を行う。

	H29年度	H30年度	R 元年度	R2年度
助成数(人)	350	345	316	269

## (4)①重複、頻回受診者指導（医療費適正化事業）

しずおか茶っとうシステム等を活用し対象者を抽出し、レセプトと突合した上で過剰な受診がないか確認、電話や訪問、面談による指導の実施。

	H29年度	H30年度	R 元年度	R2年度	
重複(人)	実施者数/対象数	6/6	6/8	0/0	0/0
頻回(人)	実施者数/対象数	0/0	2/2	0/0	0/0
重複投薬(人)	実施者数/対象数			1/1	0/0

## (4)②ジェネリック医薬品の使用促進（医療費適正化事業）

医療に要する費用の適正化を図るため、ジェネリック医薬品の普及促進を図る。

	H29年度	H30年度	R 元年度	R2年度
差額通知回数(回)	2	2	2	2

## (4)③医療費通知（医療費適正化事業）

医療費に要する費用の適正化を図るため、医療費通知を送付する。

	H29年度	H30年度	R 元年度	R2年度
通知回数(回)	6	6	6	6